

ICT活用工事に係る3次元起工測量等の作業単価について（R03.4.1改定）

1. 作業単価を設定する項目

ICT活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

- ① UAVを用いた3次元起工測量、TLSを用いた3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成

※原則、3次元起工測量はUAVによる航空写真測量によるものとする。なお、現場条件等から協議によりTLSを用いることができる。（ICT活用工事の手引きP10を確認すること。）

※計測対象範囲については、適切に設定すること。

2. 実施単価の算出方法

表1の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n単価」} + [\{ \text{「(n+1)単価」} - \text{「n単価」} \} \times (x - n)]$$

x：実施面積(ha)

n：実施面積「x」の整数

※ただし、実施面積が1ha未満の場合は「1ha単価」とする。

表1：各面積実施時の作業単価（円）

n	3次元起工測量(UAV)	3次元起工測量(TLS)	3次元設計データ作成
1ha	444,100	570,100	335,100
2ha	529,400	831,200	394,200
3ha	653,900	1,054,000	434,700
4ha	784,400	1,225,000	497,300
5ha	953,700	1,470,000	578,900
6ha	1,111,000	1,694,000	679,500
7ha	1,340,000	1,929,000	758,500
8ha	1,362,000	2,179,000	878,500
9ha	1,623,000	2,399,000	1,002,000
10ha	1,781,000	2,721,000	1,002,000

(例) 実施面積2.5haの3次元起工測量(UAV)の場合

$$\begin{aligned}
 \text{実施単価} &= \begin{matrix} \text{2ha 単価} & & \text{3ha 単価} & & \text{2ha 単価} & & \text{実施面積} & \text{整数} \end{matrix} \\
 &= 529,400 + (653,900 - 529,400) \times (2.5 - 2) \\
 &= 529,400 + 124,500 \times 0.5 \\
 &= 529,400 + 62,250 \\
 &= 591,650 \text{ (円)}
 \end{aligned}$$